

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投資／海外／資産複合								
信託期間	2007年7月31日から2025年10月31日までです。								
運用方針	主として、日本を除くアジア諸国（地域を含みます。以下同じ。）の株式、公社債および不動産投資信託証券（一般社団法人投資信託協会規則に定める不動産投資信託証券をいいます。以下同じ。）に分散投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中・長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。								
主要投資対象	アジア3資産ファンド 〔分配コース・資産形成コース〕	アジア好配当株マザーファンド受益証券、アジア債券マザーファンド受益証券およびアジアREITマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。							
	アジア好配当株マザーファンド	日本を除くアジア諸国の株式（DR〔帰国証券〕を含みます。）のうち、企業の利益成長が見込まれ、かつ相対的に高い配当利回りか期待できる銘柄を主要投資対象とします。							
	アジア債券マザーファンド	日本を除くアジア諸国の政府、政府機関および企業等が発行する公社債を主要投資対象とします。							
	アジアREITマザーファンド	日本を除くアジア諸国の外国金融商品市場に上場（これに準ずるものおよび上場予定を含みます。）している不動産投資信託証券を主要投資対象とします。							
運用方法	アジア諸国の株式、公社債および不動産投資信託証券（リート）へ分散投資を行います。 ※日本およびオセアニアは除きます。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 各資産への投資は、各マザーファンドを通じて行い、マザーファンド受益証券への投資比率は、高位を維持することを基本とします。 アジア好配当株マザーファンドにおける円の余資運用以外の運用の指図に関する権限をフルトン・ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッドに委託します。 アジア債券マザーファンドにおける円の余資運用以外の運用の指図に関する権限をルーミス・セイレス・アンド・カンパニー・エル・ピーに委託します。なお、ルーミス・セイレス・アンド・カンパニー・エル・ピーは、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部（債券等の取引執行の一部）を、子会社であるルーミス・セイレス・インベストメンツ・アジア・ピー・ティー・イー・リミテッドに再委託します。 アジアREITマザーファンドにおける円の余資運用以外の運用の指図に関する権限をマッコーリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドに委託します。なお、マッコーリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドは、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部（REIT等の投資判断の一部）を、グループ会社であるマッコーリー・ファンズ・マネジメント（香港）リミテッドに再委託します。								
	組入制限	<table border="1"> <tr> <td>アジア3資産ファンド</td> <td>株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の60%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。</td> </tr> <tr> <td>アジア好配当株マザーファンド</td> <td>株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</td> </tr> <tr> <td>アジア債券マザーファンド</td> <td>外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</td> </tr> <tr> <td>アジアREITマザーファンド</td> <td>同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</td> </tr> </table>	アジア3資産ファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の60%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	アジア好配当株マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。	アジア債券マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。	アジアREITマザーファンド
アジア3資産ファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の60%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。								
アジア好配当株マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。								
アジア債券マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。								
アジアREITマザーファンド	同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。								
分配方針	<p><分配コース> 第3期以降、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。以下同じ。）等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、原則として利子・配当収入相当分を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、委託会社が基準価額の水準や市場動向等を勘案して決定します。 毎年2月、5月、8月および11月の決算時には、基準価額の水準ならびに分配対象額等を勘案し、売買益等を上記で定める額に加え分配することを旨とします。</p> <p><資産形成コース> 毎期、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、委託会社が基準価額の水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。</p>								

運用報告書（全体版）

アジア3資産ファンド〔分配コース・資産形成コース〕

愛称：アジアンスイーツ

<分配コース>	第36作成期	第210期	2025年2月17日
		第211期	2025年3月17日
		第212期	2025年4月15日
		第213期	2025年5月15日
		第214期	2025年6月16日
<資産形成コース>	第36期	第215期	2025年7月15日
		決算日	2025年7月15日

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「アジア3資産ファンド 分配コース」、「アジア3資産ファンド 資産形成コース」は、2025年7月15日にそれぞれ第36作成期（第210期から第215期まで）、第36期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

■最近5作成期の運用実績

■アジア3資産ファンド 分配コース

作成期	決算期	基準価額			MSCI AC アジア指数		J.P.モルガン・アジア・クレジット・インデックス		S&PシンガポールREITインデックス		S & P 香港REITインデックス		株式組入比率	債券組入比率	投資信託受益証券・投資証券組入比率	純資産総額
		(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(除く日本・配当込み・円ベース)	期中騰落率	(除く日本・為替ノーヘッジ・円ベース)	期中騰落率	(トータルリターン・円ベース)	期中騰落率	(トータルリターン・円ベース)	期中騰落率				
第32作成期	186期(2023年2月15日)	9,200	30	2.9	604.81	3.1	263.50	4.3	1,045.77	7.0	884.67	△5.5	38.3	36.9	18.5	百万円1,510
	187期(2023年3月15日)	8,921	30	△2.7	568.14	△6.1	265.52	0.8	1,014.55	△3.0	829.07	△6.3	37.4	37.8	18.3	1,458
	188期(2023年4月17日)	9,142	30	2.8	597.57	5.2	267.18	0.6	1,072.04	5.7	865.49	4.4	38.6	37.3	19.6	1,495
	189期(2023年5月15日)	9,051	30	△0.7	585.15	△2.1	270.57	1.3	1,061.19	△1.0	842.56	△2.6	38.0	37.7	19.7	1,477
	190期(2023年6月15日)	9,372	30	3.9	628.04	7.3	277.43	2.5	1,056.76	△0.4	813.60	△3.4	37.4	37.6	18.9	1,525
第33作成期	191期(2023年7月18日)	9,332	30	△0.1	638.16	1.6	278.02	0.2	1,100.76	4.2	788.79	△3.0	37.4	36.9	19.3	1,505
	192期(2023年8月15日)	9,418	30	1.2	639.13	0.2	287.69	3.5	1,081.83	△1.7	733.97	△6.9	36.9	37.8	18.6	1,520
	193期(2023年9月15日)	9,454	30	0.7	644.00	0.8	290.22	0.9	1,082.79	0.1	713.70	△2.8	37.2	38.3	18.4	1,521
	194期(2023年10月16日)	9,372	30	△0.6	639.23	△0.7	292.32	0.7	1,039.79	△4.0	719.54	0.8	37.5	39.0	18.0	1,501
	195期(2023年11月15日)	9,430	30	0.9	640.85	0.3	297.01	1.6	1,054.38	1.4	749.77	4.2	37.1	39.4	18.3	1,502
第34作成期	196期(2023年12月15日)	9,275	30	△1.3	618.65	△3.5	290.96	△2.0	1,112.53	5.5	750.98	0.2	36.7	38.9	19.6	1,456
	197期(2024年1月15日)	9,470	30	2.4	633.20	2.4	299.14	2.8	1,130.68	1.6	800.01	6.5	37.2	38.3	18.8	1,470
	198期(2024年2月15日)	9,756	30	3.3	662.27	4.6	310.72	3.9	1,108.19	△2.0	729.76	△8.8	38.2	38.3	17.4	1,495
	199期(2024年3月15日)	9,853	30	1.3	692.72	4.6	309.52	△0.4	1,078.64	△2.7	712.26	△2.4	39.4	38.3	16.8	1,499
	200期(2024年4月15日)	9,978	30	1.6	707.54	2.1	317.88	2.7	1,100.93	2.1	641.25	△10.0	38.5	38.9	16.6	1,512
第35作成期	201期(2024年5月15日)	10,374	30	4.3	762.36	7.7	327.76	3.1	1,113.67	1.2	738.94	15.2	38.3	35.6	17.0	1,563
	202期(2024年6月17日)	10,477	30	1.3	777.19	1.9	335.09	2.2	1,101.06	△1.1	676.99	△8.4	39.7	36.4	16.5	1,561
	203期(2024年7月16日)	10,905	30	4.4	810.49	4.3	338.46	1.0	1,177.80	7.0	712.90	5.3	39.8	37.8	17.4	1,625
	204期(2024年8月15日)	10,057	30	△7.5	721.20	△11.0	319.49	△5.6	1,120.51	△4.9	699.20	△1.9	38.1	38.8	18.5	1,491
	205期(2024年9月17日)	9,838	30	△1.9	702.29	△2.6	309.88	△3.0	1,195.82	6.7	729.54	4.3	36.2	38.6	19.9	1,444
第36作成期	206期(2024年10月15日)	10,612	30	8.2	815.48	16.1	329.59	6.4	1,231.88	3.0	789.92	8.3	38.8	38.0	19.9	1,557
	207期(2024年11月15日)	10,402	200	△0.1	789.42	△3.2	341.01	3.5	1,166.31	△5.3	756.69	△4.2	36.4	39.8	19.8	1,433
	208期(2024年12月16日)	10,182	30	△1.8	798.02	1.1	338.14	△0.8	1,125.83	△3.5	737.24	△2.6	37.6	37.7	18.7	1,375
	209期(2025年1月15日)	10,110	30	△0.4	778.71	△2.4	343.00	1.4	1,130.76	0.4	712.03	△3.4	37.8	37.6	19.2	1,347
	210期(2025年2月17日)	10,082	30	0.0	799.25	2.6	335.73	△2.1	1,120.53	△0.9	745.70	4.7	38.7	36.2	19.5	1,316
第36作成期	211期(2025年3月17日)	10,001	30	△0.5	778.22	△2.6	331.64	△1.2	1,139.94	1.7	777.25	4.2	38.3	36.6	20.3	1,287
	212期(2025年4月15日)	9,230	30	△7.4	706.28	△9.2	314.75	△5.1	1,039.55	△8.8	696.80	△10.4	38.2	38.0	19.2	1,169
	213期(2025年5月15日)	9,970	30	8.3	808.26	14.4	326.47	3.7	1,117.45	7.5	833.99	19.7	39.4	36.3	19.1	1,252
	214期(2025年6月16日)	9,981	30	0.4	814.38	0.8	324.78	△0.5	1,136.27	1.7	845.24	1.3	39.8	36.3	19.5	1,243
	215期(2025年7月15日)	10,356	30	4.1	863.82	6.1	334.19	2.9	1,200.10	5.6	903.00	6.8	35.2	36.2	19.8	1,281

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。各指数は当ファンドが組入れているマザーファンドの参考指数を記載しています（以下同じ）。

* アジア好配当株マザーファンドの参考指数の変更に伴い、2025年7月15日決算の運用報告書からMSCI AC アジア指数（除く日本・円ベース）を「配当込み」の指数に変更しました（以下同じ）。

(注4) 各指数は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を用いております（以下同じ）。

(注5) MSCI AC アジア指数（除く日本、配当込み、円ベース）は、MSCI Inc. が開発した指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています（以下同じ）。

(注6) J.P.モルガン・アジア・クレジット・インデックス（除く日本・為替ノーヘッジ・円ベース）は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します（以下同じ）。

(注7) S&PシンガポールREITインデックス（トータルリターン・円ベース）およびS&P香港REITインデックス（トータルリターン・円ベース）は、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCまたはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLC、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズLLCまたはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、同指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません（以下同じ）。

(注8) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■過去6ヶ月間の基準価額と市況の推移

■アジア3資産ファンド 分配コース

決算期	年 月 日	基準価額		MSCI AC アジア指数		JPモルガン・アジア・ クレジット・インデックス		S & Pシンガポール REITインデックス		S & P 香 港 REITインデックス		株 式 組入比率	債 券 組入比率	投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率
		円	%	騰落率	騰落率	(除く日本、 配当込み、 円ベース)	騰落率	(除く日本・ 為替ノー ヘッジ・ 円ベース)	騰落率	(トータル リターン・ 円ベース)	騰落率			
第210期	(期首) 2025年1月15日	円	%		%		%		%	%	%	%	%	%
	10,110	-	778.71	-	343.00	-	1,130.76	-	712.03	-	37.8	37.6	19.2	
	1月末	10,062	△0.5	787.26	1.1	338.44	△1.3	1,134.45	0.3	706.30	△0.8	37.8	36.2	19.4
第211期	(期末) 2025年2月17日	10,112	0.0	799.25	2.6	335.73	△2.1	1,120.53	△0.9	745.70	4.7	38.7	36.2	19.5
	(期首) 2025年2月17日	10,082	-	799.25	-	335.73	-	1,120.53	-	745.70	-	38.7	36.2	19.5
	2月末	10,023	△0.6	793.27	△0.7	334.37	△0.4	1,089.42	△2.8	764.26	2.5	38.3	36.6	19.5
第212期	(期末) 2025年3月17日	10,031	△0.5	778.22	△2.6	331.64	△1.2	1,139.94	1.7	777.25	4.2	38.3	36.6	20.3
	(期首) 2025年3月17日	10,001	-	778.22	-	331.64	-	1,139.94	-	777.25	-	38.3	36.6	20.3
	3月末	10,065	0.6	789.65	1.5	334.95	1.0	1,148.97	0.8	779.33	0.3	38.7	36.9	19.2
第213期	(期末) 2025年4月15日	9,260	△7.4	706.28	△9.2	314.75	△5.1	1,039.55	△8.8	696.80	△10.4	38.2	38.0	19.2
	(期首) 2025年4月15日	9,230	-	706.28	-	314.75	-	1,039.55	-	696.80	-	38.2	38.0	19.2
	4月末	9,470	2.6	732.61	3.7	317.88	1.0	1,093.37	5.2	733.93	5.3	38.4	37.3	19.0
第214期	(期末) 2025年5月15日	10,000	8.3	808.26	14.4	326.47	3.7	1,117.45	7.5	833.99	19.7	39.4	36.3	19.1
	(期首) 2025年5月15日	9,970	-	808.26	-	326.47	-	1,117.45	-	833.99	-	39.4	36.3	19.1
	5月末	9,845	△1.3	797.02	△1.4	322.78	△1.1	1,108.36	△0.8	831.29	△0.3	39.1	36.4	19.3
第215期	(期末) 2025年6月16日	10,011	0.4	814.38	0.8	324.78	△0.5	1,136.27	1.7	845.24	1.3	39.8	36.3	19.5
	(期首) 2025年6月16日	9,981	-	814.38	-	324.78	-	1,136.27	-	845.24	-	39.8	36.3	19.5
	6月末	10,190	2.1	847.05	4.0	328.49	1.1	1,179.43	3.8	890.09	5.3	37.2	36.0	19.7
第215期	(期末) 2025年7月15日	10,386	4.1	863.82	6.1	334.19	2.9	1,200.10	5.6	903.00	6.8	35.2	36.2	19.8

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

■最近5期の運用実績

■ アジア3資産ファンド 資産形成コース

決算期	基準価額			MSCI AC アジア指数		JPMorgan・アジア・クレジット・ インデックス		S&Pシンガポール REITインデックス		S & P 香港 REITインデックス		株式 組入比率	債券 組入比率	投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配) 税込み 分配金	期中 騰落率	(除く日本 配当込み、 円ベース)	期中 騰落率	(除く日本・ 為替ノー ヘッジ・ 円ベース)	期中 騰落率	(トータル リターン・ 円ベース)	期中 騰落率	(トータル リターン・ 円ベース)	期中 騰落率					
32期(2023年7月18日)	円 13,903	円 150	% 6.2	638.16	% 8.7	278.02	% 10.1	1,100.76	% 12.6	788.79	% △15.7	% 37.3	% 37.8	% 18.4	百万円 1,089
33期(2024年1月15日)	14,215	160	3.4	633.20	△0.8	299.14	7.6	1,130.68	2.7	800.01	1.4	37.6	38.3	18.8	1,086
34期(2024年7月16日)	16,455	200	17.2	810.49	28.0	338.46	13.1	1,177.80	4.2	712.90	△10.9	39.3	37.8	18.7	1,205
35期(2025年1月15日)	15,650	140	△4.0	778.71	△3.9	343.00	1.3	1,130.76	△4.0	712.03	△0.1	38.3	38.0	19.3	1,038
36期(2025年7月15日)	16,210	120	4.3	863.82	10.9	334.19	△2.6	1,200.10	6.1	903.00	26.8	35.9	36.1	19.9	1,018

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。各指数は当ファンドが組入れているマザーファンドの参考指数を記載しています(以下同じ)。

* アジア好配株マザーファンドの参考指数の変更に伴い、2025年7月15日決算の運用報告書からMSCI AC アジア指数(除く日本・円ベース)を「配当込み」の指数に変更しました(以下同じ)。

(注4) 各指数は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を用いております(以下同じ)。

■当期中の基準価額と市況の推移

■ アジア3資産ファンド 資産形成コース

年月日	基準価額		MSCI AC アジア指数		JPMorgan・アジア・ クレジット・インデックス		S&Pシンガポール REITインデックス		S & P 香港 REITインデックス		株式 組入比率	債券 組入比率	投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率
	騰落率	(除く日本 配当込み、 円ベース)	騰落率	(除く日本・ 為替ノー ヘッジ・ 円ベース)	騰落率	(トータル リターン・ 円ベース)	騰落率	(トータル リターン・ 円ベース)	騰落率				
(期首) 2025年1月15日	円 -	% -	778.71	% -	343.00	% -	1,130.76	% -	712.03	% -	% 38.3	% 38.0	% 19.3
1月末	15,575	△0.5	787.26	1.1	338.44	△1.3	1,134.45	0.3	706.30	△0.8	37.6	36.0	19.3
2月末	15,560	△0.6	793.27	1.9	334.37	△2.5	1,089.42	△3.7	764.26	7.3	38.1	36.0	19.2
3月末	15,671	0.1	789.65	1.4	334.95	△2.3	1,148.97	1.6	779.33	9.5	38.3	36.1	19.1
4月末	14,808	△5.4	732.61	△5.9	317.88	△7.3	1,093.37	△3.3	733.93	3.1	38.4	37.0	18.9
5月末	15,440	△1.3	797.02	2.4	322.78	△5.9	1,108.36	△2.0	831.29	16.7	38.9	35.9	19.2
6月末	16,023	2.4	847.05	8.8	328.49	△4.2	1,179.43	4.3	890.09	25.0	36.9	35.4	19.6
(期末) 2025年7月15日	16,330	4.3	863.82	10.9	334.19	△2.6	1,200.10	6.1	903.00	26.8	35.9	36.1	19.9

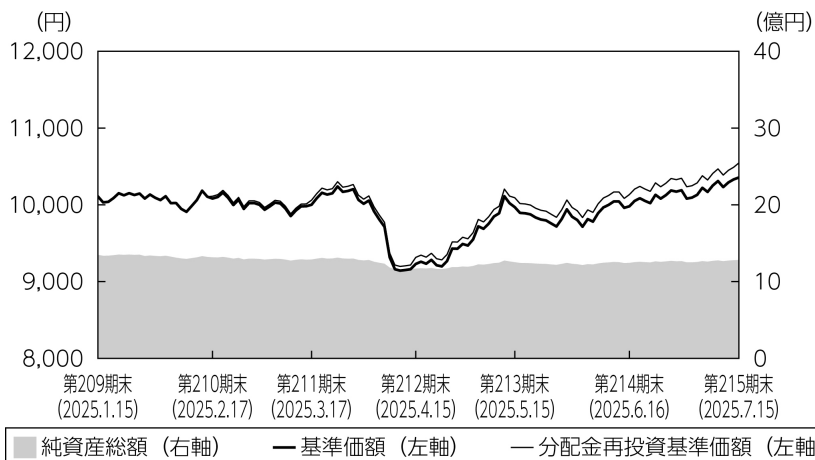
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

■第210期～第215期の運用経過（2025年1月16日から2025年7月15日まで）

■ アジア3資産ファンド 分配コース

基準価額等の推移



第210期首：10,110円
 第215期末：10,356円
 (既払分配金180円)
 騰落率：4.3%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

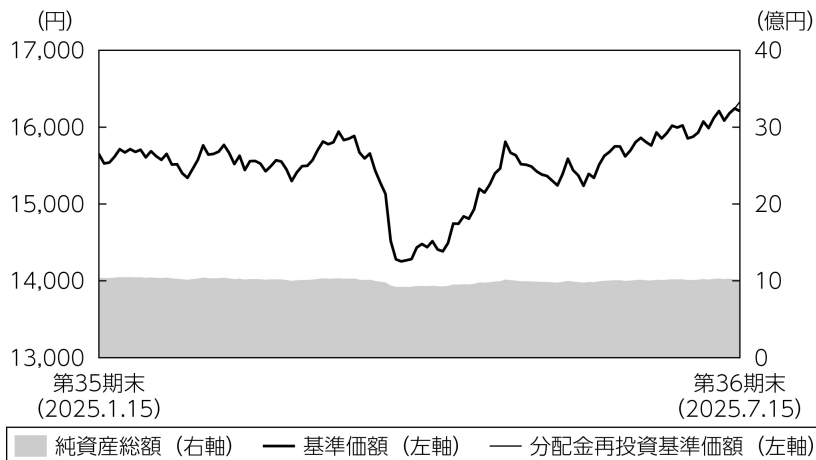
基準価額の主な変動要因

主として、日本を除くアジア諸国の株式、公社債および不動産投資信託証券（REIT）へ、ほぼ基本配分比率に沿って投資を行った結果、株式市場、REIT市場が上昇したことなどから、基準価額（税引前分配金再投資ベース）は上昇しました。

【組入マザーファンドの当作成対象期間における騰落率】

組入マザーファンド	騰落率
アジア好配当株マザーファンド	11.5%
アジア債券マザーファンド	△2.5%
アジアREITマザーファンド	9.0%

■ アジア3資産ファンド 資産形成コース 基準価額等の推移



第36期首： 15,650円
 第36期末： 16,210円
 (既払分配金120円)
 騰落率： 4.3%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

主として、日本を除くアジア諸国の株式、公社債および不動産投資信託証券（REIT）へ、ほぼ基本配分比率に沿って投資を行った結果、株式市場、REIT市場が上昇したことなどから、基準価額（税引前分配金再投資ベース）は上昇しました。

【組入マザーファンドの当作成対象期間における騰落率】

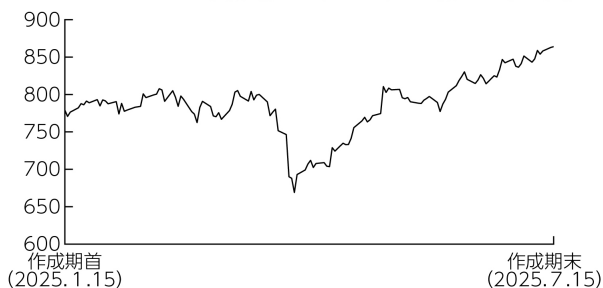
組入マザーファンド	騰落率
アジア好配当株マザーファンド	11.5%
アジア債券マザーファンド	△2.5%
アジアREITマザーファンド	9.0%

■ アジア3資産ファンド [分配コース・資産形成コース]

投資環境

● アジア株式市況

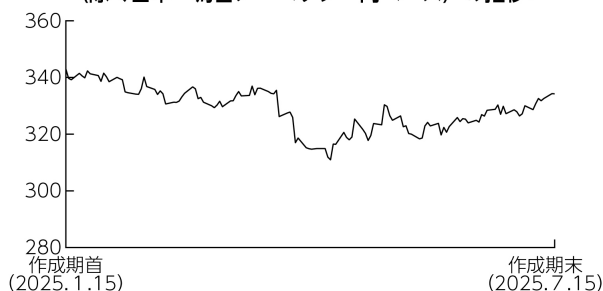
<MSCI AC アジア指数 (除く日本、配当込み、円ベース) の推移>



アジアの株式市場 (米ドル建て) は上昇しました。作成期初から米国の長期金利低下などを受けて底堅く推移していましたが、2025年4月上旬に米トランプ政権が打ち出した相互関税に動揺して急落しました。その後、米中が関税率を相互に引き下げたこと、大統領選挙後に韓国新政権による景気刺激策や株式市場改革への期待が高まったことなどが支援材料となり、作成期末にかけては上昇基調となりました。

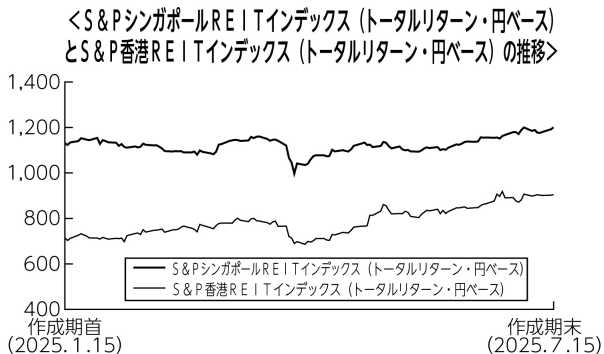
● アジア債券市況

<JPモルガン・アジア・クレジット・インデックス (除く日本・為替ノーヘッジ・円ベース) の推移>



アジアの米ドル建て債券市場は上昇しました。作成期初から3月にかけては、米国の軟調な経済指標により利下げ観測が高まったことなどから上昇しました。その後、トランプ大統領による相互関税が発表されると投資家のリスク回避姿勢が強まり下落する局面がありましたが、中国を除き発動が90日間停止されたことやイスラエルとイラン間の停戦合意を受けて地政学リスクへの警戒感が後退し、投資家のリスク選好姿勢が強まり、作成期末にかけて上昇しました。

●アジアREIT市況



アジアREIT市場は上昇しました。米国の相互関税の導入発表によって下落する場面はあったものの、中国の景気対策期待や投資家の米ドル離れによるアジア地域への資金流入などが下支えとなりました。また、香港市場では、米ドルペッグ維持のために香港金融管理局が資金供給を行ったことで香港の金利が大きく低下したことも香港REITの追い風となりました。また、シンガポール市場でも米国の関税政策の不透明感が後退したことで作成期末にかけては堅調となりました。

●為替市況

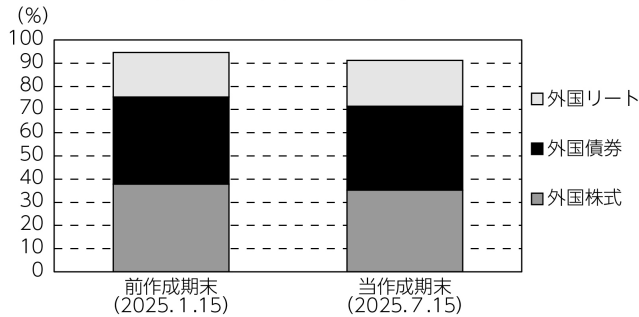
為替市場では、米ドルは対円で下落しました。米政権による通商政策をめぐる不透明感などを背景としてドルへの信認が低下したことや、日銀による利上げが行われたことで日米金利差の縮小が意識されたことなどが下落要因となりました。

ポートフォリオについて

●アジア3資産ファンド 分配コース

各マザーファンドの組入比率は、アジア好配当株マザーファンド40%程度、アジア債券マザーファンド40%程度、アジアREITマザーファンド20%程度とし、組入比率の合計は高位を維持しました。

<資産別組入比率の推移>

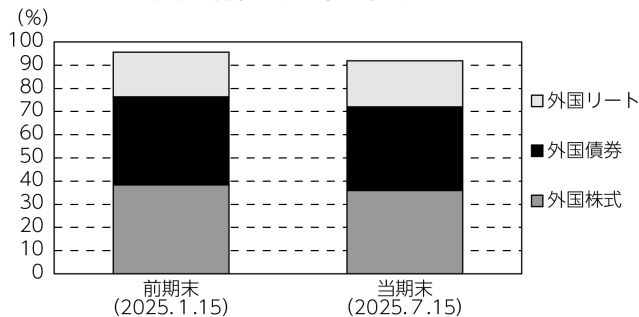


(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、組入比率は実質比率を記載しております。

●アジア3資産ファンド 資産形成コース

各マザーファンドの組入比率は、アジア好配当株マザーファンド40%程度、アジア債券マザーファンド40%程度、アジアREITマザーファンド20%程度とし、組入比率の合計は高位を維持しました。

<資産別組入比率の推移>



(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、組入比率は実質比率を記載しております。

●アジア好配当株マザーファンド

アジア諸国の持続的な配当支払いや配当成長が期待できる個別銘柄に選別投資し、安定した配当の確保と株価の中長期的なリターンの獲得を目指しました。国別では、中国、台湾、インドなどを高位に組み入れましたが、期末にかけては台湾の組入比率を引き下げました。業種別では、金融、情報技術、コミュニケーション・サービス、一般消費財・サービスなどを高位に組み入れました。

○組入上位10業種

No.	業種	比率
1	銀行	29.5%
2	メディア・娯楽	8.5
3	半導体・半導体製造装置	6.0
4	保険	5.6
5	ソフトウェア・サービス	5.5
6	電気通信サービス	4.4
7	資本財	4.3
8	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	4.3
9	自動車・自動車部品	4.2
10	一般消費財・サービス流通・小売り	3.4

(注) 比率は、アジア好配当株マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

○組入上位10カ国

No.	国名	比率
1	中国	18.3%
2	インド	16.9
3	ケイマン諸島	14.4
4	シンガポール	12.8
5	韓国	10.9
6	香港	6.8
7	台湾	3.9
8	イギリス	2.2
9	マレーシア	1.2
10	バミューダ	1.0

(注1) 比率は、アジア好配当株マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国名は発行国（地域）で表示しております。

○組入上位5銘柄

No.	銘柄名	国名/業種	比率
1	TENCENT HOLDINGS LTD	ケイマン諸島/メディア・娯楽	7.2%
2	ICICI BANK LTD ADR	インド/銀行	5.7
3	HDFC BANK LTD ADR	インド/銀行	5.7
4	INFOSYS LTD ADR	インド/ソフトウェア・サービス	5.5
5	DBS GROUP HOLDINGS LTD	シンガポール/銀行	4.3

(注1) 比率は、アジア好配当株マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国名は発行国（地域）で表示しております。

●アジア債券マザーファンド

日本を除くアジア諸国（地域を含む）の政府機関および企業等が発行する公社債に投資し、安定した利息収入の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指して分散投資を行いました。期末時点では中国、インド、韓国を高位に組み入れ、ポートフォリオを構築しました。また、セクター別では、銀行、不動産などを高位に組み入れました。

○組入上位10カ国

No.	国名	比率
1	イギリス領バージン諸島	14.3%
2	ケイマン諸島	9.8
3	韓国	9.7
4	シンガポール	8.0
5	イギリス	7.9
6	オランダ	6.7
7	香港	6.6
8	タイ	6.5
9	インド	6.4
10	フィリピン	5.1

(注1) 比率は、アジア債券マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国名は発行国（地域）で表示しております。

○組入上位5銘柄

No.	銘柄名	通貨	比率
1	STANDARD CHARTERED PLC 01/11/35	アメリカ・ドル	3.6%
2	BANGKOK BANK PCL/HK 5.65 07/05/34	アメリカ・ドル	3.5
3	SUNNY OPTICAL TECH 5.95 07/17/26	アメリカ・ドル	3.4
4	SMRC AUTOMOTIVE HOLDINGS 5.625 07/11/29	アメリカ・ドル	3.4
5	SHRIRAM FINANCE LTD 6.15 04/03/28	アメリカ・ドル	3.4

(注) 比率は、アジア債券マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

●アジアREITマザーファンド

保有資産価値などの観点から割安と見込まれる銘柄に加え、財務体質が健全で経営に柔軟性のある銘柄、底堅い収益成長が期待される銘柄などに選別投資を行いました。期中では、シンガポールの工業リートの入替えやヘルスケアリートの購入などの売買を行い、シンガポールに7割程度、香港に3割程度配分しました。REITの組入比率は高位を維持しました。なお、外貨建資産に対する為替ヘッジは行いませんでした。

○組入上位10カ国

No.	国名	比率
1	シンガポール	68.2%
2	香港	27.0
3	韓国	2.5
4	—	—
5	—	—
6	—	—
7	—	—
8	—	—
9	—	—
10	—	—

(注1) 比率は、アジアREITマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国名は発行国（地域）で表示しております。

○組入上位5銘柄

No.	銘柄名	国名	比率
1	LINK REIT	香港	22.2%
2	CAPITALAND INTEGRATED COMMERCIAL TRUST	シンガポール	10.6
3	CAPITALAND ASCENDAS REIT	シンガポール	10.2
4	FRASERS LOGISTICS & COMMERCIAL TRUST	シンガポール	9.7
5	KEPPEL DC REIT	シンガポール	6.4

(注1) 比率は、アジアREITマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国名は発行国（地域）で表示しております。

■ アジア3資産ファンド 分配コース

分配金

当作成期の収益分配金は、利子・配当収入相当分を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、基準価額の水準や市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

■ 分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第210期	第211期	第212期	第213期	第214期	第215期
	2025年1月16日 ～2025年2月17日	2025年2月18日 ～2025年3月17日	2025年3月18日 ～2025年4月15日	2025年4月16日 ～2025年5月15日	2025年5月16日 ～2025年6月16日	2025年6月17日 ～2025年7月15日
当期分配金（税引前）	30円	30円	30円	30円	30円	30円
対基準価額比率	0.30%	0.30%	0.32%	0.30%	0.30%	0.29%
当期の収益	25円	10円	10円	23円	30円	30円
当期の収益以外	4円	19円	19円	6円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	1,762円	1,743円	1,724円	1,717円	1,718円	1,725円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

■ アジア3資産ファンド 資産形成コース 分配金

当期の収益分配金は、基準価額の水準、市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

■ 分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2025年1月16日 ～2025年7月15日
当期分配金（税引前）	120円
対基準価額比率	0.73%
当期の収益	120円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	7,404円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

■ アジア3資産ファンド [分配コース・資産形成コース]

今後の運用方針

●アジア3資産ファンド 分配コース

アジア好配当株マザーファンドへ40%、アジア債券マザーファンドへ40%、アジアREITマザーファンドへ20%の組み入れを行い、組入比率の合計は高位を維持する方針です。

●アジア3資産ファンド 資産形成コース

アジア好配当株マザーファンドへ40%、アジア債券マザーファンドへ40%、アジアREITマザーファンドへ20%の組み入れを行い、組入比率の合計は高位を維持する方針です。

●アジア好配当株マザーファンド

アジア株式市場は、米国の関税政策による世界経済の減速懸念や不確実性の高まりなどが大きな懸念材料ですが、主にアジア域内での主要経済大国である中国とインドが強力な景気対策を行う可能性が高いと考え、前向きな見方としています。このような環境下、持続的な配当支払いや配当成長が期待できる個別銘柄への選別投資に注力していきます。

●アジア債券マザーファンド

アジア債券市場は、世界の中で、アジア各国経済の相対的な高成長が見込まれているため、底堅い動きを想定しています。トランプ政権の政策、ロシア・ウクライナや中東情勢等には引き続き注視が必要と考えています。このような環境下、主としてアジアの企業等が発行する米ドル建て債券に分散投資を行います。また、長期的な視点から通貨の上昇が期待されるアジア通貨建て債券について、各国の経済・市場動向を見ながら選別して保有する方針です。

●アジアREITマザーファンド

トランプ米政権の関税政策の不透明感が後退する中で、市場はリスクオンに傾いています。しかしながら、先進国中心に財政赤字拡大懸念から長期金利が上昇しており、アジアREIT市場の不透明要因になると思われます。また、中国経済の動向にも注意が必要です。引き続き、保有資産価値などの観点から割安と見込まれる銘柄に加えて、財務体質が健全で有能な経営陣に運営されている銘柄や底堅い収益成長が期待される銘柄などに注目していく方針です。

■ アジア3資産ファンド 分配コース

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第210期～第215期		項目の概要
	(2025年1月16日～2025年7月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	76円	0.763%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,915円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(44)	(0.447)	
(販売会社)	(28)	(0.283)	
(受託会社)	(3)	(0.032)	
(b) 売買委託手数料	4	0.038	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(3)	(0.027)	
(投資信託受益証券)	(1)	(0.009)	
(投資証券)	(0)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	4	0.044	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(4)	(0.040)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.003)	
(投資証券)	(0)	(0.001)	
(d) その他費用	51	0.519	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	(14)	(0.138)	
(監査費用)	(0)	(0.001)	
(その他)	(38)	(0.380)	
合計	135	1.364	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

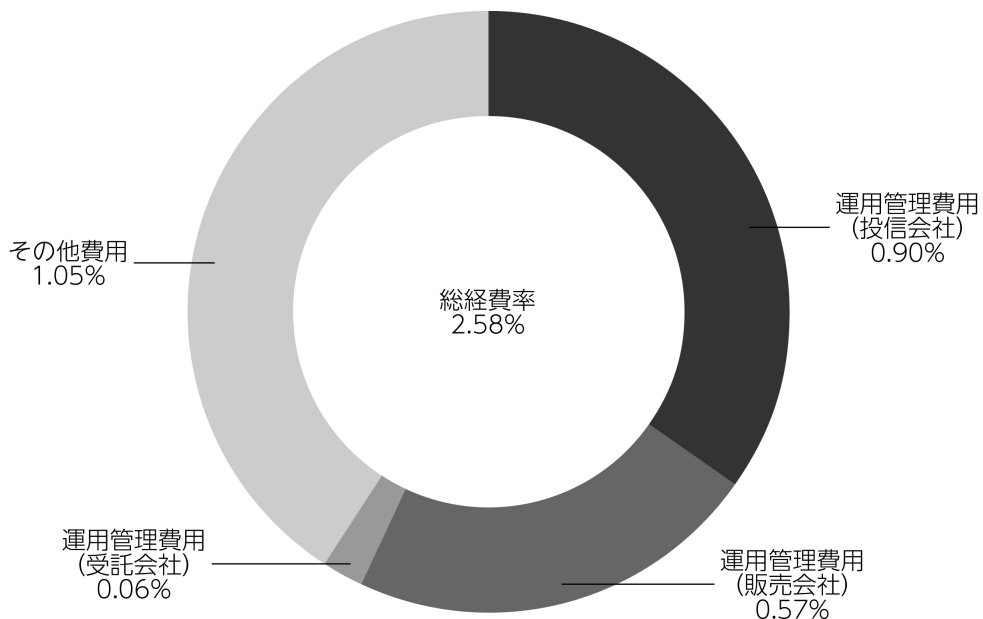
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.58%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2025年1月16日から2025年7月15日まで）

	第 210 期 ~ 第 215 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
アジア好配当株マザーファンド	千□ -	千円 -	千□ 29,159	千円 79,000
アジア債券マザーファンド	-	-	13,171	40,000
アジアREITマザーファンド	-	-	8,913	24,000

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第 210 期 ~ 第 215 期
	アジア好配当株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	680,873千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	867,001千円
(c) 売 買 高 比 率(a) / (b)	0.78

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2025年1月16日から2025年7月15日まで）

【アジア3資産ファンド 分配コースにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

【アジア好配当株マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

【アジア債券マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

【アジアREITマザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	第35作成期末		第 36 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	□ 数	評 価 額
				千円
アジア好配当株マザーファンド	202,539	千□	173,379	千円
アジア債券マザーファンド	168,247		155,076	484,103
アジア R E I T マザーファンド	96,750		87,837	259,664

■投資信託財産の構成

2025年7月15日現在

項 目	第 36 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ア ジ ア 好 配 当 株 マ ザ ー フ ァ ン ド	502,818	39.1
ア ジ ア 債 券 マ ザ ー フ ァ ン ド	484,103	37.6
ア ジ ア R E I T マ ザ ー フ ァ ン ド	259,664	20.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	40,273	3.1
投 資 信 託 財 産 総 額	1,286,859	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末のアジア好配当株マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、910,407千円、99.9%です。

(注3) 期末のアジア債券マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、867,870千円、100.0%です。

(注4) 期末のアジア R E I T マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、465,424千円、99.7%です。

(注5) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年7月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=147.69円、1香港・ドル=18.81円、1シンガポール・ドル=115.20円、1台湾・ドル=5.037円、1フィリピン・ペソ=2.606円、1インド・ルピー=1.73円、100韓国・ウォン=10.69円、1オフショア・人民元=20.589円、1マレーシア・リンギット=34.699円、1タイ・バーツ=4.54円、1ユーロ=172.34円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年2月17日)、 (2025年3月17日)、 (2025年4月15日)、 (2025年5月15日)、 (2025年6月16日)、 (2025年7月15日)現在

項 目	第210期末	第211期末	第212期末	第213期末	第214期末	第215期末
(A) 資 産	1,323,899,966円	1,297,935,425円	1,175,210,448円	1,261,397,190円	1,252,998,242円	1,286,859,304円
コール・ローン等	21,887,550	23,133,088	8,650,136	40,361,709	25,285,030	40,273,149
アジア好配当株 マザーファンド(評価額)	530,735,129	503,483,498	461,968,125	507,231,342	511,574,709	502,818,479
アジア債券マザーファンド(評価額)	507,844,155	503,860,873	476,823,325	471,092,120	469,851,506	484,103,059
アジア R E I T マザーファンド(評価額)	263,433,132	267,457,966	227,768,862	242,712,019	246,286,997	259,664,617
(B) 負 債	7,550,912	10,221,088	5,544,540	8,858,729	9,009,491	5,305,103
未払収益分配金	3,916,949	3,862,908	3,801,663	3,769,101	3,739,210	3,712,475
未払解約金	1,778,860	4,823,372	202,682	3,560,347	3,597,478	45,009
未払信託報酬	1,850,891	1,531,322	1,536,695	1,525,807	1,669,007	1,544,105
その他未払費用	4,212	3,486	3,500	3,474	3,796	3,514
(C) 純資産総額(A-B)	1,316,349,054	1,287,714,337	1,169,665,908	1,252,538,461	1,243,988,751	1,281,554,201
元 本	1,305,649,668	1,287,636,168	1,267,221,162	1,256,367,017	1,246,403,524	1,237,491,802
次期繰越損益金	10,699,386	78,169	△97,555,254	△3,828,556	△2,414,773	44,062,399
(D) 受 益 権 総 口 数	1,305,649,668□	1,287,636,168□	1,267,221,162□	1,256,367,017□	1,246,403,524□	1,237,491,802□
1万口当たり基準価額(C/D)	10,082円	10,001円	9,230円	9,970円	9,981円	10,356円

(注) 第209期末における元本額は1,333,135,589円、当作成期間(第210期～第215期)中における追加設定元本額は6,223,034円、同解約元本額は101,866,821円です。

■損益の状況

[自 2025年1月16日 至 2025年2月17日] [自 2025年2月18日 至 2025年3月17日] [自 2025年3月18日 至 2025年4月15日] [自 2025年4月16日 至 2025年5月15日] [自 2025年5月16日 至 2025年6月16日] [自 2025年6月17日 至 2025年7月15日]

項 目	第210期	第211期	第212期	第213期	第214期	第215期
(A) 配 当 等 収 益	10,623円	7,935円	5,555円	11,270円	12,082円	5,215円
受 取 利 息	10,623	7,935	5,555	11,270	12,082	5,215
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,083,892	△5,079,877	△92,296,302	98,161,612	6,787,892	51,705,641
売 買 益	15,042,916	4,416,474	209,921	98,517,794	8,020,544	51,872,943
売 買 損	△12,959,024	△9,496,351	△92,506,223	△356,182	△1,232,652	△167,302
(C) 信 託 報 酬 等	△1,855,103	△1,534,808	△1,540,195	△1,529,281	△1,672,803	△1,547,619
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	239,412	△6,606,750	△93,830,942	96,643,601	5,127,171	50,163,237
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	117,977,669	112,646,841	100,489,616	2,828,171	94,882,253	95,514,277
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△103,600,746	△102,099,014	△100,412,265	△99,531,227	△98,684,987	△97,902,640
(配 当 等 相 当 額)	(39,397,922)	(38,983,076)	(38,488,693)	(38,435,411)	(38,246,429)	(38,098,190)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△142,998,668)	(△141,082,090)	(△138,900,958)	(△137,966,638)	(△136,931,416)	(△136,000,830)
(G) 合 計 (D + E + F)	14,616,335	3,941,077	△93,753,591	△59,455	1,324,437	47,774,874
(H) 収 益 分 配 金	△3,916,949	△3,862,908	△3,801,663	△3,769,101	△3,739,210	△3,712,475
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	10,699,386	78,169	△97,555,254	△3,828,556	△2,414,773	44,062,399
追 加 信 託 差 損 益 金	△103,600,746	△102,099,014	△100,412,265	△99,531,227	△98,684,987	△97,902,640
(配 当 等 相 当 額)	(39,399,320)	(38,984,029)	(38,489,850)	(38,437,353)	(38,248,052)	(38,100,003)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△143,000,066)	(△141,083,043)	(△138,902,115)	(△137,968,580)	(△136,933,039)	(△136,002,643)
分 配 準 備 積 立 金	190,733,119	185,495,568	180,004,475	177,387,881	175,987,636	175,459,155
繰 越 損 益 金	△76,432,987	△83,318,385	△177,147,464	△81,685,210	△79,717,422	△33,494,116

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限を委託するために要する費用は、第210期から第215期まではアジア好配当株マザーファンド1,296,542円、アジア債券マザーファンド1,086,881円、アジアREITマザーファンド496,954円で、委託者報酬から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	第210期	第211期	第212期	第213期	第214期	第215期
(a) 経 費 控 除 後 の 配 当 等 収 益	3,275,606円	1,384,209円	1,374,233円	2,969,536円	3,859,631円	4,565,895円
(b) 経 費 控 除 後 の 有 価 証 券 売 買 等 損 益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	39,399,320	38,984,029	38,489,850	38,437,353	38,248,052	38,100,003
(d) 分 配 準 備 積 立 金	191,374,462	187,974,267	182,431,905	178,187,446	175,867,215	174,605,735
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a + b + c + d)	234,049,388	228,342,505	222,295,988	219,594,335	217,974,898	217,271,633
(f) 1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	1,792.59	1,773.35	1,754.20	1,747.85	1,748.83	1,755.74
(g) 分 配 金	3,916,949	3,862,908	3,801,663	3,769,101	3,739,210	3,712,475
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	30	30	30	30	30	30

■分配金のお知らせ

決算期	第210期	第211期	第212期	第213期	第214期	第215期
1万口当たり分配金	30円	30円	30円	30円	30円	30円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■当ファンドおよび当ファンドが投資対象とする「アジア好配当株マザーファンド」、「アジア債券マザーファンド」および「アジアREITマザーファンド」において、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

■ アジア3資産ファンド 資産形成コース

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第36期		項目の概要
	(2025年1月16日 ～2025年7月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	118円	0.764%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は15,483円です。
(投信会社)	(69)	(0.447)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(44)	(0.284)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(5)	(0.033)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	6	0.038	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(4)	(0.027)	
(投資信託受益証券)	(1)	(0.009)	
(投資証券)	(0)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	7	0.044	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(6)	(0.040)	
(投資信託受益証券)	(1)	(0.003)	
(投資証券)	(0)	(0.001)	
(d) その他費用	80	0.515	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(21)	(0.137)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(58)	(0.377)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	211	1.361	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

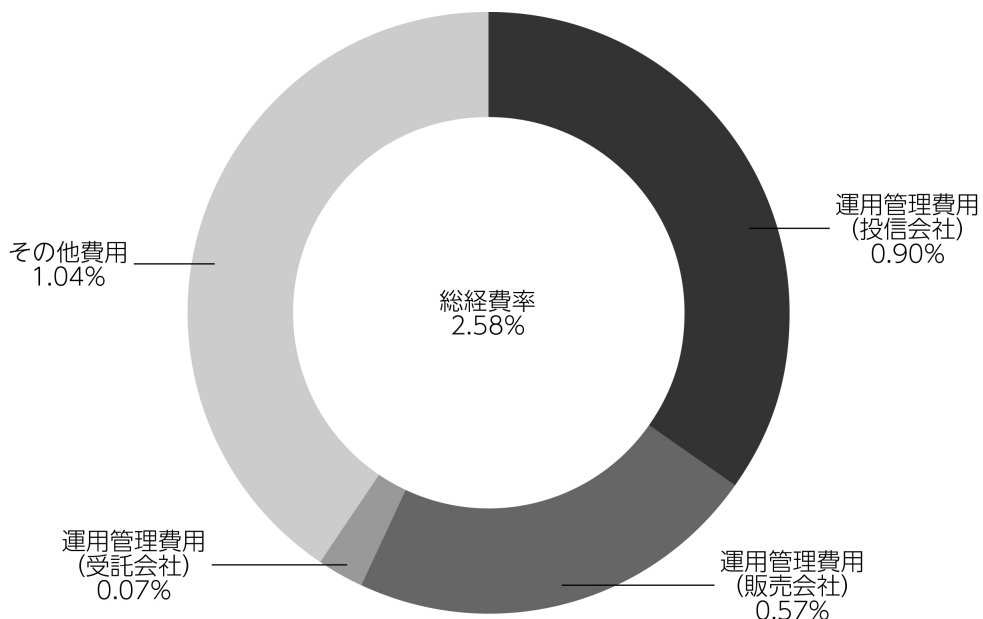
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.58%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2025年1月16日から2025年7月15日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
アジア好配当株マザーファンド	—	—	17,273	47,000
アジア債券マザーファンド	—	—	7,791	24,000
アジアREITマザーファンド	—	—	4,817	13,000

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	アジア好配当株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	680,691千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	867,001千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.78

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2025年1月16日から2025年7月15日まで）

【アジア3資産ファンド 資産形成コースにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

【アジア好配当株マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

【アジア債券マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

【アジアREITマザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	期首(前期末)	当期	
	□ 数	□ 数	評価額
	千□	千□	千円
アジア好配当株マザーファンド	158,123	140,850	408,479
アジア債券マザーファンド	130,743	122,952	383,819
アジアREITマザーファンド	74,883	70,066	207,129

■投資信託財産の構成

2025年7月15日現在

項目	当期	期末
	評価額	比率
	千円	%
アジア好配当株マザーファンド	408,479	39.1
アジア債券マザーファンド	383,819	36.7
アジアREITマザーファンド	207,129	19.8
コール・ローン等、その他	45,333	4.3
投資信託財産総額	1,044,761	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末のアジア好配当株マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、910,407千円、99.9%です。

(注3) 期末のアジア債券マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、867,870千円、100.0%です。

(注4) 期末のアジアREITマザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、465,424千円、99.7%です。

(注5) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年7月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=147.69円、1香港・ドル=18.81円、1シンガポール・ドル=115.20円、1台湾・ドル=5.037円、1フィリピン・ペソ=2.606円、1インド・ルピー=1.73円、100韓国・ウォン=10.69円、1オフショア・人民元=20.589円、1マレーシア・リンギット=34.699円、1タイ・バーツ=4.54円、1ユーロ=172.34円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年7月15日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,044,761,713円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	45,333,369
アジア好配当株マザーファンド(評価額)	408,479,456
アジア債券マザーファンド(評価額)	383,819,280
アジアREITマザーファンド(評価額)	207,129,608
(B) 負 債	26,382,216
未 払 収 益 分 配 金	7,538,955
未 払 解 約 金	11,164,734
未 払 信 託 報 酬	7,661,105
そ の 他 未 払 費 用	17,422
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	1,018,379,497
元 本	628,246,299
次 期 繰 越 損 益 金	390,133,198
(D) 受 益 権 総 口 数	628,246,299口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C / D)	16,210円

(注) 期首における元本額は663,794,047円、当期中における追加設定元本額は5,075,621円、同解約元本額は40,623,369円です。

■損益の状況

当期 自2025年1月16日 至2025年7月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	69,480円
受 取 利 息	69,480
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	50,370,938
売 買 益	62,297,197
売 買 損	△11,926,259
(C) 信 託 報 酬 等	△7,678,527
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	42,761,891
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	313,148,231
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	41,762,031
(配 当 等 相 当 額)	(92,670,107)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△50,908,076)
(G) 合 計(D + E + F)	397,672,153
(H) 収 益 分 配 金	△7,538,955
次 期 繰 越 損 益 金(G + H)	390,133,198
追 加 信 託 差 損 益 金	41,762,031
(配 当 等 相 当 額)	(92,680,214)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△50,918,183)
分 配 準 備 積 立 金	372,496,922
繰 越 損 益 金	△24,125,755

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限を委託するために要する費用は、当期はアジア好配当株マザーファンド1,023,285円、アジア債券マザーファンド851,739円、アジアREITマザーファンド391,005円で、委託者報酬から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経 費 控 除 後 の 配 当 等 収 益	15,521,429円
(b) 経 費 控 除 後 の 有 価 証 券 売 買 等 損 益	0
(c) 収 益 調 整 金	92,680,214
(d) 分 配 準 備 積 立 金	364,514,448
(e) 当 期 分 配 対 象 額(a + b + c + d)	472,716,091
(f) 1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	7,524.38
(g) 分 配 金	7,538,955
(h) 1 万 口 当 た り 分 配 金	120

■分配金のお知らせ

1万口当たり分配金 120円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■当ファンドおよび当ファンドが投資対象とする「アジア好配当株マザーファンド」、「アジア債券マザーファンド」および「アジアREITマザーファンド」において、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

アジア好配当株マザーファンド

運用報告書

第36期（決算日 2025年7月15日）

（計算期間 2025年1月16日～2025年7月15日）

アジア好配当株マザーファンドの第36期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2007年7月31日から無期限とします。
運用方針	主として、日本を除くアジア諸国（地域を含みます。以下同じ。）の株式（DR〔預託証券〕を含みます。）のうち、企業の利益成長が見込まれ、かつ相対的に高い配当利回りが期待できる銘柄を中心に投資を行い、安定した配当収入の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指して運用を行います。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 円の余資運用以外の運用の指図に関する権限をフルトン・ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッドに委託します。
主要投資対象	日本を除くアジア諸国の株式のうち、企業の利益成長が見込まれ、かつ相対的に高い配当利回りが期待できる銘柄を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCI AC アジア指数 (除く日本、配当込み、円ベース)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率	純資産 総額
	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率					
	円	%		%	%	%	%	百万円
32期 (2023年7月18日)	21,316	9.8	638.16	8.7	94.2	—	—	1,030
33期 (2024年1月15日)	21,416	0.5	633.20	△0.8	96.4	—	—	990
34期 (2024年7月16日)	28,110	31.3	810.49	28.0	96.4	—	—	1,161
35期 (2025年1月15日)	26,012	△7.5	778.71	△3.9	96.7	—	—	938
36期 (2025年7月15日)	29,001	11.5	863.82	10.9	89.6	—	—	911

(注1) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

*参考指数の変更に伴い、2025年7月15日決算の運用報告書から「配当込み」の指数に変更しました（以下同じ）。

(注2) MSCI AC アジア指数（除く日本、配当込み、円ベース）は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を用いております（以下同じ）。

(注3) MSCI AC アジア指数（除く日本、配当込み、円ベース）は、MSCI Inc. が開発した指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています（以下同じ）。

(注4) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

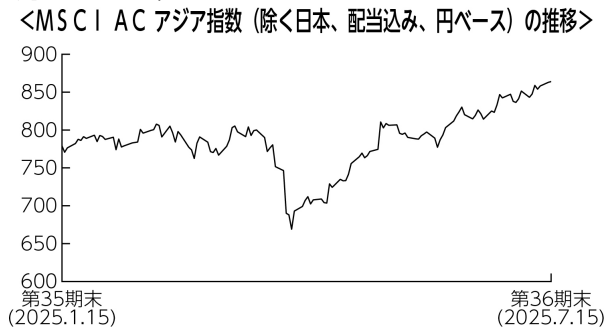
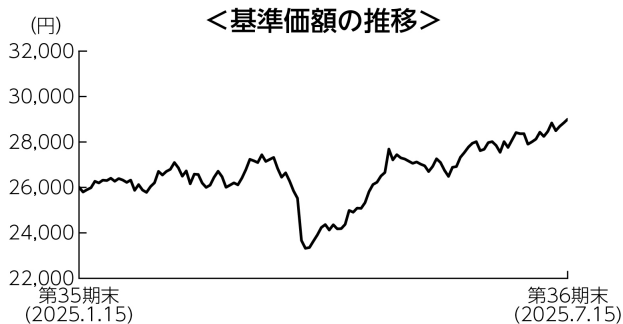
■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		M S C I A C アジア指数 (除く日本、配当込み、円ベース)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期 首) 2025年1月15日	円 26,012	% -	778.71	% -	% 96.7	% -	% -
1月末	26,222	0.8	787.26	1.1	96.4	-	-
2月末	26,571	2.1	793.27	1.9	98.2	-	-
3月末	26,834	3.2	789.65	1.4	96.9	-	-
4月末	25,079	△3.6	732.61	△5.9	99.0	-	-
5月末	27,099	4.2	797.02	2.4	96.2	-	-
6月末	28,367	9.1	847.05	8.8	89.9	-	-
(期 末) 2025年7月15日	29,001	11.5	863.82	10.9	89.6	-	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は、買建比率-売建比率です。

■当期の運用経過 (2025年1月16日から2025年7月15日まで)



基準価額の推移

当ファンドの基準価額は、前期末比で11.5%上昇しました。

基準価額の変動要因

主としてアジア諸国の持続的な配当支払いや配当成長が期待できる銘柄に投資を行いました。米トランプ政権が打ち出した相互関税に動揺して急落する局面もありましたが、中国が政策金利と預金準備率を引き下げたこと、米中が関税率を相互に引き下げたこと、大統領選挙後に韓国新政権による景気刺激策や株式市場改革への期待が高まったことなどが支援材料となり、アジアの株式市場が上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。

投資環境

アジアの株式市場（米ドル建て）は上昇しました。期初から米国の長期金利低下などを受けて底堅く推移していましたが、2025年4月上旬に米トランプ政権が打ち出した相互関税に動揺して急落しました。その後、米中が関税率を相互に引き下げたこと、大統領選挙後に韓国新政権による景気刺激策や株式市場改革への期待が高まったことなどが支援材料となり、期末にかけては上昇基調となりました。

為替市場では、米ドルは対円で下落しました。米政権による通商政策をめぐる不透明感などを背景としてドルへの信認が低下したことや、日銀による利上げが行われたことで日米金利差の縮小が意識されたことなどが下落要因となりました。

ポートフォリオについて

アジア諸国の持続的な配当支払いや配当成長が期待できる個別銘柄に選別投資し、安定した配当の確保と株価の中長期的なリターンの獲得を目指しました。国別では、中国、台湾、インドなどを高位に組み入れましたが、期末にかけては台湾の組入比率を引き下げました。業種別では、金融、情報技術、コミュニケーション・サービス、一般消費財・サービスなどを高位に組み入れました。

○組入上位10業種

No.	業種	比率
1	銀行	29.5%
2	メディア・娯楽	8.5
3	半導体・半導体製造装置	6.0
4	保険	5.6
5	ソフトウェア・サービス	5.5
6	電気通信サービス	4.4
7	資本財	4.3
8	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	4.3
9	自動車・自動車部品	4.2
10	一般消費財・サービス流通・小売り	3.4

(注) 比率は、アジア好配当株マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

○組入上位10カ国

No.	国名	比率
1	中国	18.3%
2	インド	16.9
3	ケイマン諸島	14.4
4	シンガポール	12.8
5	韓国	10.9
6	香港	6.8
7	台湾	3.9
8	イギリス	2.2
9	マレーシア	1.2
10	バミューダ	1.0

(注1) 比率は、アジア好配当株マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国名は発行国（地域）で表示しております。

○組入上位5銘柄

No.	銘柄名	国名／業種	比率
1	TENCENT HOLDINGS LTD	ケイマン諸島／メディア・娯楽	7.2%
2	ICICI BANK LTD ADR	インド／銀行	5.7
3	HDFC BANK LTD ADR	インド／銀行	5.7
4	INFOSYS LTD ADR	インド／ソフトウェア・サービス	5.5
5	DBS GROUP HOLDINGS LTD	シンガポール／銀行	4.3

(注1) 比率は、アジア好配当株マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国名は発行国（地域）で表示しております。

今後の運用方針

アジア株式市場は、米国の関税政策による世界経済の減速懸念や不確実性の高まりなどが大きな懸念材料ですが、主にアジア域内での主要経済大国である中国とインドが強力な景気対策を行う可能性が高いと考え、前向きな見方としています。このような環境下、持続的な配当支払いや配当成長が期待できる個別銘柄への選別投資に注力していきます。

■ 1 万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式)	18円 (18)	0.069% (0.069)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	27 (27)	0.100 (0.100)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	262 (20) (242)	0.986 (0.075) (0.911)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	307	1.155	
期中の平均基準価額は26,607円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買及び取引の状況 (2025年1月16日から2025年7月15日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 352.78 (-)	千アメリカ・ドル 1,314 (-)	百株 5.57	千アメリカ・ドル 55
	香 港	百株 1,396.5 (60)	千香港・ドル 2,387 (-)	百株 104	千香港・ドル 334
	シ ン ガ ポ ー ル	百株 20 (-)	千シンガポール・ドル 89 (△0.81015)	百株 193	千シンガポール・ドル 146
	台 湾	百株 - (-)	千台湾・ドル - (-)	百株 2,399.32	千台湾・ドル 39,366
	フ ィ リ ピ ン	百株 - (-)	千フィリピン・ペソ - (-)	百株 0.35	千フィリピン・ペソ 79
	イ ン ド	百株 - (-)	千インド・ルピー - (-)	百株 1,220.63	千インド・ルピー 90,759
	イ ン ド ネ シ ア	百株 - (-)	千インドネシア・ルピア - (-)	百株 6,600	千インドネシア・ルピア 2,563,541
	韓 国	百株 - (-)	千韓国・ウォン - (-)	百株 2.65	千韓国・ウォン 21,403
	中 国	百株 - (-)	千オフショア・人民元 - (-)	百株 1,098	千オフショア・人民元 615
	マ レ ー シ ア	百株 - (-)	千マレーシア・リングgit - (-)	百株 923	千マレーシア・リングgit 200
	タ イ	百株 - (-)	千タイ・バーツ - (-)	百株 109	千タイ・バーツ 1,107

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	680,691千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	867,001千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.78

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2025年1月16日から2025年7月15日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
TAIWAN SEMICONDUCTOR SP ADR	—	10.55	241	35,629	半導体・半導体製造装置	
INFOSYS LTD ADR	—	189.07	340	50,290	情報技術サービス	
ICICI BANK LTD ADR	—	106.3	352	52,122	銀行	
HDFC BANK LTD ADR	—	46.86	352	52,050	銀行	
PDD HOLDINGS INC ADR	5.57	—	—	—	大規模小売り	
小計	株数・金額	5.57	352.78	1,287	190,093	
	銘柄数<比率>	1銘柄	4銘柄	—	<20.9%>	
(香港)	百株	百株	千香港・ドル	千円		
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD	95	95	229	4,324	建設資材	
HSBC HOLDINGS PLC	76	108	1,043	19,624	銀行	
CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS LTD	90	90	460	8,659	電力	
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	31.47	30.47	1,290	24,278	資本市場	
BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	135	130	482	9,084	銀行	
BYD CO LTD	30	90	1,083	20,382	自動車	
CHINA LIFE INSURANCE CO LTD	—	280	533	10,027	保険	
ZIJIN MINING GROUP CO LTD	260	260	531	10,001	金属・鉱業	
CHINA RESOURCES BEER HOLDINGS	100	100	274	5,153	飲料	
TENCENT HOLDINGS LTD	72	70	3,500	65,835	インタラクティブ・メディアおよびサービス	
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	180	175	928	17,462	保険	
CHINA CONSTRUCTION BANK	1,850	1,800	1,513	28,474	銀行	
CHINA MERCHANTS BANK CO LTD	180	290	1,483	27,901	銀行	
IND & COMM BK OF CHINA - H	705.28	685.28	423	7,966	銀行	
AIA GROUP LTD	190	184	1,255	23,621	保険	
AGRICULTURAL BANK OF CHINA	—	960	531	10,003	銀行	
MEITUAN	61.8	59.8	722	13,599	ホテル・レストラン・レジャー	
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	161.4	157.4	1,670	31,412	大規模小売り	
NETEASE INC	31	30	606	11,410	娯楽	
TRIP.COM GROUP LTD	—	9.5	464	8,738	ホテル・レストラン・レジャー	
MIDEA GROUP CO LTD	95	92	712	13,402	家庭用耐久財	
小計	株数・金額	4,343.95	5,696.45	19,742	371,365	
	銘柄数<比率>	18銘柄	21銘柄	—	<40.8%>	
(シンガポール)	百株	百株	千シンガポール・ドル	千円		
SINGAPORE TECH ENG	479	417	339	39,055	航空宇宙・防衛	
DBS GROUP HOLDINGS LTD	55.01	74.01	342	39,466	銀行	
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	722	609	246	28,413	各種電気通信サービス	

銘柄	期首(前期末)	期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(シンガポール)	百株	百株	千シンガポール・ドル	千円	
UNITED OVERSEAS BANK LTD	39	22	81	9,346	銀行
小計	株数・金額 1,295.01	1,122.01	1,009	116,282	
	銘柄数<比率>	4銘柄	4銘柄	-	<12.8%>
(台湾)	百株	百株	千台湾・ドル	千円	
DELTA ELECTRONICS INC	70	-	-	-	電子装置・機器・部品
NOVATEK MICROELECTRONICS LTD	30	-	-	-	半導体・半導体製造装置
MEDIATEK INC	20	-	-	-	半導体・半導体製造装置
HON HAI PRECISION INDUSTRY	262	-	-	-	電子装置・機器・部品
CTBC FINANCIAL HOLDING CO LTD	1,750	-	-	-	銀行
PRESIDENT CHAIN STORE CORP	110	-	-	-	生活必需品流通・小売り
TAIWAN SEMICONDUCTOR	157.32	-	-	-	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 2,399.32	-	-	-	
	銘柄数<比率>	7銘柄	-	-	<->
(フィリピン)	百株	百株	千フィリピン・ペソ	千円	
GLOBE TELECOM INC	13.08	12.73	2,145	5,589	無線通信サービス
小計	株数・金額 13.08	12.73	2,145	5,589	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	-	<0.6%>
(インド)	百株	百株	千インド・ルピー	千円	
RELIANCE INDUSTRIES LTD	43.25	-	-	-	石油・ガス・消耗燃料
ICICI BANK LTD	128.99	-	-	-	銀行
INFOSYS LTD	90.91	-	-	-	情報技術サービス
SHRIRAM FINANCE LTD	250.6	-	-	-	消費者金融
TATA CONSULTANCY SERVICES LTD	22.71	-	-	-	情報技術サービス
NTPC LTD	351.58	-	-	-	独立系発電事業者・エネルギー販売業者
POWER GRID CORP OF INDIA LTD	297.49	-	-	-	電力
SBI LIFE INSURANCE CO LTD	35.1	-	-	-	保険
小計	株数・金額 1,220.63	-	-	-	
	銘柄数<比率>	8銘柄	-	-	<->
(インドネシア)	百株	百株	千インドネシア・ルピア	千円	
TELKOM INDONESIA PERSERO TBK	2,917	-	-	-	各種電気通信サービス
BANK MANDIRI	1,749	-	-	-	銀行
BANK NEGARA INDONESIA PERSERO TBK PT	1,934	-	-	-	銀行
小計	株数・金額 6,600	-	-	-	
	銘柄数<比率>	3銘柄	-	-	<->
(韓国)	百株	百株	千韓国・ウォン	千円	
SHINHAN FINANCIAL GROUP CO LTD	17.09	16.63	119,403	12,764	銀行
SK HYNIX INC	6.07	5.91	177,300	18,953	半導体・半導体製造装置
HYUNDAI MOTOR CO	4.34	4.22	91,574	9,789	自動車
KIA CORPORATION	7.77	7.56	77,868	8,324	自動車
POSCO HOLDINGS INC	3.19	3.1	99,665	10,654	金属・鉱業
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	59.84	58.23	363,937	38,904	コンピュータ・周辺機器
小計	株数・金額 98.3	95.65	929,747	99,390	
	銘柄数<比率>	6銘柄	6銘柄	-	<10.9%>

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(中国)	百株	百株	千オフショア・人民元	千円		
AGRICULTURAL BANK OF CHINA LTD	1,083	—	—	—	銀行	
CHINA YANGTZE POWER CO LTD	185	180	550	11,344	独立系発電事業者・エネルギー販売業者	
BAOSHAN IRON & STEEL CO LTD	390	380	268	5,531	金属・鉱業	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,658	560	819	16,875	
	銘柄 数 <比 率>	3銘柄	2銘柄	—	<1.9%>	
(マレーシア)	百株	百株	千マレーシア・リンギット	千円		
TENAGA NASIONAL BHD	232	226	315	10,963	電力	
INARI AMERTRON BHD	917	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,149	226	315	10,963	
	銘柄 数 <比 率>	2銘柄	1銘柄	—	<1.2%>	
(タイ)	百株	百株	千タイ・バーツ	千円		
ADVANCED INFO SERVICE PCL	48	47	1,353	6,145	無線通信サービス	
TISCO FINANCIAL GROUP PCL	108	—	—	—	銀行	
小 計	株 数 ・ 金 額	156	47	1,353	6,145	
	銘柄 数 <比 率>	2銘柄	1銘柄	—	<0.7%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	18,938.86	8,112.62	—	816,704	
	銘柄 数 <比 率>	55銘柄	40銘柄	—	<89.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、期末の純資産総額に対する各通貨別株式評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

■投資信託財産の構成

2025年7月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 816,704	% 89.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	94,591	10.4
投 資 信 託 財 産 総 額	911,295	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、910,407千円、99.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年7月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=147.69円、1香港・ドル=18.81円、1シンガポール・ドル=115.20円、1台湾・ドル=5.037円、1フィリピン・ペソ=2.606円、1インド・ルピー=1.73円、100韓国・ウォン=10.69円、1オフショア・人民元=20.589円、1マレーシア・リンギット=34.699円、1タイ・バーツ=4.54円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年7月15日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	911,295,957円
コール・ローン等 株 式(評価額)	48,730,947 816,704,936
未 収 入 金	42,482,962
未 収 配 当 金	3,377,112
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	911,295,957
元 本	314,229,832
次 期 繰 越 損 益 金	597,066,125
(D) 受 益 権 総 口 数	314,229,832口
1万口当たり基準価額(C / D)	29,001円

(注1) 期首元本額	360,662,821円
追加設定元本額	0円
一部解約元本額	46,432,989円
(注2) 期末における元本の内訳	
アジア3資産ファンド 分配コース	173,379,704円
アジア3資産ファンド 資産形成コース	140,850,128円
期末元本合計	314,229,832円

■損益の状況

当期 自2025年1月16日 至2025年7月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	12,795,216円
受 取 配 当 金	12,775,829
受 取 利 息	19,387
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	95,189,808
売 買 益	159,695,741
売 買 損	△64,505,933
(C) そ の 他 費 用	△8,839,772
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	99,145,252
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	577,487,884
(F) 解 約 差 損 益 金	△79,567,011
(G) 合 計(D + E + F)	597,066,125
次 期 繰 越 損 益 金(G)	597,066,125

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)

アジア債券マザーファンド

運用報告書

第36期（決算日 2025年7月15日）

（計算期間 2025年1月16日～2025年7月15日）

アジア債券マザーファンドの第36期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2007年7月31日から無期限とします。
運用方針	主として、日本を除くアジア諸国（地域を含みます。以下同じ。）の政府、政府機関および企業等が発行する公社債に投資を行い、安定した利息収入の確保と中・長期的な値上がり利益の獲得を目指して運用を行います。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 円の余資運用以外の運用の指図に関する権限をルーミス・セイレス・アンド・カンパニー・エル・ピーに委託します。なお、ルーミス・セイレス・アンド・カンパニー・エル・ピーは、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部（債券等の取引執行の一部）を、子会社であるルーミス・セイレス・インベストメンツ・アジア・ピー・ティー・イー・リミテッドに再委託します。
主要投資対象	日本を除くアジア諸国の政府、政府機関および企業等が発行する公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		J P モルガン・アジア・クレジット・インデックス (除く日本・為替ノーヘッジ・円ベース)		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率				
	円	%		%	%	%	百万円
32期(2023年7月18日)	25,548	6.4	278.02	10.1	96.9	—	999
33期(2024年1月15日)	27,765	8.7	299.14	7.6	97.6	—	1,004
34期(2024年7月16日)	31,848	14.7	338.46	13.1	98.1	—	1,091
35期(2025年1月15日)	32,028	0.6	343.00	1.3	94.2	—	957
36期(2025年7月15日)	31,217	△2.5	334.19	△2.6	95.8	—	867

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) J P モルガン・アジア・クレジット・インデックス（除く日本・為替ノーヘッジ・円ベース）は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を用いております（以下同じ）。

(注3) J P モルガン・アジア・クレジット・インデックス（除く日本・為替ノーヘッジ・円ベース）は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します（以下同じ）。

(注4) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

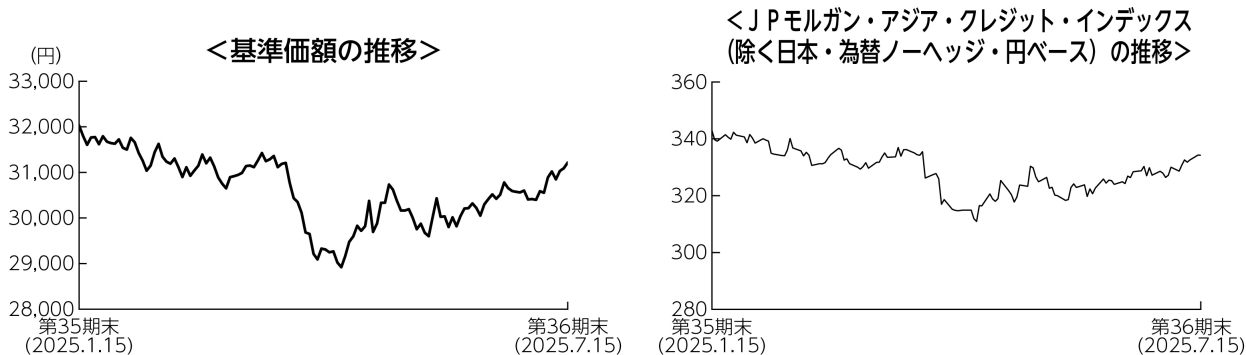
■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン ・ ア ジ ア ・ ク レ ジ ッ ト ・ イ ン デ ッ ク ス (除く日本・為替ノーヘッジ・円ベース)		債 券 組入比率	債 券 先物比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期 首) 2025年1月15日	円 32,028	% -	343.00	% -	% 94.2	% -
1月末	31,499	△1.7	338.44	△1.3	94.0	-
2月末	31,148	△2.7	334.37	△2.5	93.8	-
3月末	31,115	△2.9	334.95	△2.3	93.5	-
4月末	29,718	△7.2	317.88	△7.3	96.6	-
5月末	30,026	△6.3	322.78	△5.9	96.3	-
6月末	30,603	△4.4	328.49	△4.2	96.0	-
(期 末) 2025年7月15日	31,217	△2.5	334.19	△2.6	95.8	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2025年1月16日から2025年7月15日まで）



基準価額の推移

当ファンドの基準価額は、前期末比で2.5%下落しました。

基準価額の主な変動要因

日本を除くアジア諸国（地域を含む）の政府機関および企業等が発行する公社債に投資し、安定した利息収入の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指して分散投資を行いました。その結果、債券市場が堅調に推移した一方で、円高米ドル安が進んだため、基準価額は下落しました。

投資環境

アジアの米ドル建て債券市場は上昇しました。期初から3月にかけては、米国の軟調な経済指標により利下げ観測が高まったことなどから上昇しました。その後、トランプ大統領による相互関税が発表されると投資家のリスク回避姿勢が強まり下落する局面がありましたが、中国を除き発動が90日間停止されたことやイスラエルとイラン間の停戦合意を受けて地政学リスクへの警戒感が後退し、投資家のリスク選好姿勢が強まり、期末にかけて上昇しました。

為替市場では、米ドルは対円で下落しました。米政権による通商政策をめぐる不透明感などを背景としてドルへの信認が低下したことや、日銀による利上げが行われたことで日米金利差の縮小が意識されたことなどが下落要因となりました。

ポートフォリオについて

日本を除くアジア諸国（地域を含む）の政府機関および企業等が発行する公社債に投資し、安定した利息収入の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指して分散投資を行いました。当期末時点では中国、インド、韓国を高位に組み入れ、ポートフォリオを構築しました。また、セクター別では、銀行、不動産などを高位に組み入れました。

○組入上位10ヵ国

No.	国名	比率
1	イギリス領バージン諸島	14.3%
2	ケイマン諸島	9.8
3	韓国	9.7
4	シンガポール	8.0
5	イギリス	7.9
6	オランダ	6.7
7	香港	6.6
8	タイ	6.5
9	インド	6.4
10	フィリピン	5.1

(注1) 比率は、アジア債券マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国名は発行国（地域）で表示しております。

○組入上位5銘柄

No.	銘柄名	通貨	比率
1	STANDARD CHARTERED PLC 01/11/35	アメリカ・ドル	3.6%
2	BANGKOK BANK PCL/HK 5.65 07/05/34	アメリカ・ドル	3.5
3	SUNNY OPTICAL TECH 5.95 07/17/26	アメリカ・ドル	3.4
4	SMRC AUTOMOTIVE HOLDINGS 5.625 07/11/29	アメリカ・ドル	3.4
5	SHRIRAM FINANCE LTD 6.15 04/03/28	アメリカ・ドル	3.4

(注) 比率は、アジア債券マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

今後の運用方針

アジア債券市場は、世界の中で、アジア各国経済の相対的な高成長が見込まれているため、底堅い動きを想定しています。トランプ政権の政策、ロシア・ウクライナや中東情勢等には引き続き注視が必要と考えています。このような環境下、主としてアジアの企業等が発行する米ドル建て債券に分散投資を行います。また、長期的な視点から通貨の上昇が期待されるアジア通貨建て債券について、各国の経済・市場動向を見ながら選別して保有する方針です。

■ 1 万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他費用 (保管費用)	14円 (2)	0.047% (0.007)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	(12)	(0.040)	
合計	14	0.047	
期中の平均基準価額は30,624円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2025年1月16日から2025年7月15日まで)

公社債

		種 類	買 付 額	売 付 額
外 国	ア メ リ カ	社 債 券	千アメリカ・ドル —	千アメリカ・ドル — (200)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2025年1月16日から2025年7月15日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 6,145	千アメリカ・ドル 5,628	千円 831,320	% 95.8	% 30.8	% 39.6	% 22.6	% 33.5
合 計	—	—	千円 831,320	95.8	30.8	39.6	22.6	33.5

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(注3) 無格付銘柄については、B B格以下に含めて表示しています。

(B) 個別銘柄開示

外国（外貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期 末						
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日	
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円		
INDONESIA 3.05 03/12/51	国 債 証 券	3.0500	200	131	19,393	2051/03/12	
PHILIPPINES 3.2 07/06/46	国 債 証 券	3.2000	200	139	20,656	2046/07/06	
HUARONG FINANCE 2019 3.375 02/24/30	特 殊 債 券	3.3750	200	184	27,211	2030/02/24	
CHINALCO CAPITAL HOLDING 2.125 06/03/26	特 殊 債 券	2.1250	200	195	28,922	2026/06/03	
GOHL CAPITAL LTD 4.25 01/24/27	社 債 券	4.2500	200	197	29,144	2027/01/24	
STANDARD CHARTERED PLC 01/11/35	社 債 券	6.0970	200	208	30,818	2035/01/11	
SK HYNIX INC 2.375 01/19/31	社 債 券	2.3750	200	175	25,951	2031/01/19	
SK BATTERY AMERICA INC 2.125 01/26/26	社 債 券	2.1250	200	195	28,897	2026/01/26	
POSCO 4.875 01/23/27	社 債 券	4.8750	200	200	29,613	2027/01/23	
ALIBABA GROUP HOLDING 2.125 02/09/31	社 債 券	2.1250	200	176	26,010	2031/02/09	
SF HOLDING INVESTMENT 2.875 02/20/30	社 債 券	2.8750	200	186	27,533	2030/02/20	
CASTLE PEAK PWR FIN CO 2.125 03/03/31	社 債 券	2.1250	200	175	25,965	2031/03/03	
GC TREASURY CENTRE CO 2.98 03/18/31	社 債 券	2.9800	200	175	25,864	2031/03/18	
PRUDENTIAL FUNDING ASIA 3.625 03/24/32	社 債 券	3.6250	75	69	10,248	2032/03/24	
GLP CHINA HOLDINGS LTD 2.95 03/29/26	社 債 券	2.9500	200	189	27,921	2026/03/29	
SHRIRAM FINANCE LTD 6.15 04/03/28	社 債 券	6.1500	200	200	29,671	2028/04/03	
KOOKMIN BANK 1.375 05/06/26	社 債 券	1.3750	200	195	28,828	2026/05/06	
YANLORD LAND HK CO LTD 5.125 05/20/26	社 債 券	5.1250	200	197	29,237	2026/05/20	
FLEX LTD 4.875 05/12/30	社 債 券	4.8750	70	69	10,328	2030/05/12	
NWD MTN LTD 4.5 05/19/30	社 債 券	4.5000	200	98	14,503	2030/05/19	
INDOFOOD CBP SUKSES MAKM 4.745 06/09/51	社 債 券	4.7450	200	162	23,962	2051/06/09	
AAC TECHNOLOGIES HOLDING 2.625 06/02/26	社 債 券	2.6250	200	195	28,920	2026/06/02	
GLOBE TELECOM INC 3.0 07/23/35	社 債 券	3.0000	200	161	23,886	2035/07/23	
BANGKOK BANK PCL/HK 5.65 07/05/34	社 債 券	5.6500	200	205	30,325	2034/07/05	

銘 柄	当 期						未
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日	
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円		
SUNNY OPTICAL TECH 5.95 07/17/26	社 債 券	5.9500	200	202	29,897	2026/07/17	
SMRC AUTOMOTIVE HOLDINGS 5.625 07/11/29	社 債 券	5.6250	200	202	29,835	2029/07/11	
MINEJESA CAPITAL BV 5.625 08/10/37	社 債 券	5.6250	200	191	28,319	2037/08/10	
SUMMIT DIGITEL INFRASTR 2.875 08/12/31	社 債 券	2.8750	200	175	25,934	2031/08/12	
DBS GROUP HOLDINGS LTD 5.479 09/12/25	社 債 券	5.4790	200	200	29,577	2025/09/12	
BIOCON BIOLOGICS GLOBAL 6.67 10/09/29	社 債 券	6.6700	200	188	27,820	2029/10/09	
IOI INVESTMENT L BHD 3.375 11/02/31	社 債 券	3.3750	200	181	26,745	2031/11/02	
MEDCO LAUREL TREE 6.95 11/12/28	社 債 券	6.9500	200	198	29,371	2028/11/12	
合 計	—	—	6,145	5,628	831,320	—	

■投資信託財産の構成

2025年7月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 831,320	% 95.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	36,607	4.2
投 資 信 託 財 産 総 額	867,928	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、867,870千円、100.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年7月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=147.69円、1ユーロ=172.34円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年7月15日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	867,928,050円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	26,991,275
公 社 債(評価額)	831,320,749
未 収 利 息	9,616,026
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	867,928,050
元 本	278,028,747
次 期 繰 越 損 益 金	589,899,303
(D) 受 益 権 総 口 数	278,028,747口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C / D)	31,217円

(注1) 期首元本額 298,991,555円
追加設定元本額 0円
一部解約元本額 20,962,808円

(注2) 期末における元本の内訳
アジア3資産ファンド 分配コース 155,076,740円
アジア3資産ファンド 資産形成コース 122,952,007円
期末元本合計 278,028,747円

■損益の状況

当期 自2025年1月16日 至2025年7月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	18,745,901円
受 取 利 息	18,745,901
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△44,008,405
売 買 益	22,340,353
売 買 損	△66,348,758
(C) そ の 他 費 用	△405,778
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	△25,668,282
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	658,604,777
(F) 解 約 差 損 益 金	△43,037,192
(G) 合 計(D + E + F)	589,899,303
次 期 繰 越 損 益 金(G)	589,899,303

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)

アジアREITマザーファンド

運用報告書

第36期（決算日 2025年7月15日）

（計算期間 2025年1月16日～2025年7月15日）

アジアREITマザーファンドの第36期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2007年7月31日から無期限とします。
運用方針	主として、日本を除くアジア諸国（地域を含みます。以下同じ。）の外国金融商品市場および外国金融商品市場に準ずる市場に上場（これに準ずるものおよび上場予定を含みます。）している不動産投資信託証券に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指して運用を行います。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。円の余資運用以外の運用の指図に関する権限をマッコーリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドに委託します。なお、マッコーリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドは、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部（REIT等の投資判断の一部）を、グループ会社であるマッコーリー・ファンズ・マネジメント（香港）リミテッドに再委託します。
主要投資対象	日本を除くアジア諸国の外国金融商品市場および外国金融商品市場に準ずる市場に上場している不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		S & PシンガポールREITインデックス (トータルリターン・円ベース)		S & P香港REITインデックス (トータルリターン・円ベース)		投資信託 受益証券、 投資証券、 債券組入比率	純資産額
	期騰落率	中率	(参考指数)	期騰落率	(参考指数)	期騰落率		
	円	%		%		%	%	百万円
32期 (2023年7月18日)	26,943	3.3	1,100.76	12.6	788.79	△15.7	97.6	504
33期 (2024年1月15日)	27,764	3.0	1,130.68	2.7	800.01	1.4	96.3	498
34期 (2024年7月16日)	27,855	0.3	1,177.80	4.2	712.90	△10.9	98.4	517
35期 (2025年1月15日)	27,122	△2.6	1,130.76	△4.0	712.03	△0.1	98.7	465
36期 (2025年7月15日)	29,562	9.0	1,200.10	6.1	903.00	26.8	97.8	466

(注1) S & PシンガポールREITインデックス (トータルリターン・円ベース) およびS & P香港REITインデックス (トータルリターン・円ベース) は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を用いております (以下同じ)。

(注2) S & PシンガポールREITインデックス (トータルリターン・円ベース) およびS & P香港REITインデックス (トータルリターン・円ベース) は、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCまたはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。

S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLC、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズLLCまたはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、同指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません (以下同じ)。

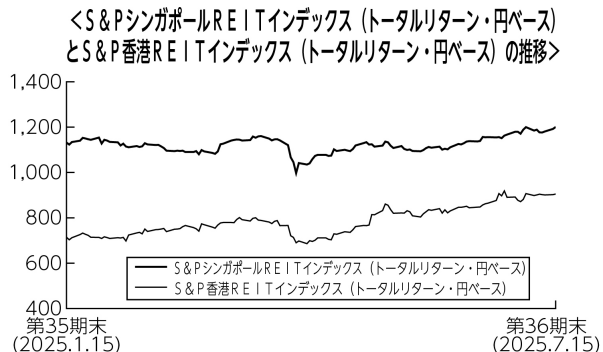
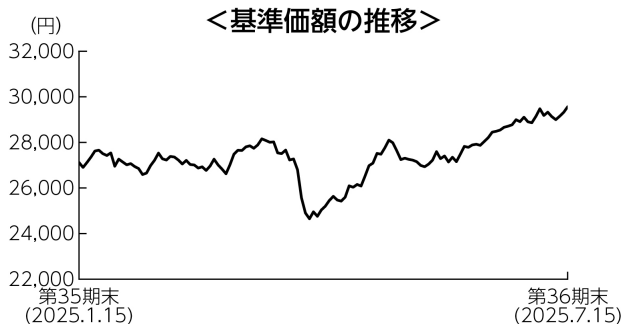
(注3) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		S & PシンガポールREITインデックス (トータルリターン・円ベース)		S & P香港REITインデックス (トータルリターン・円ベース)		投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率
	騰落率	中率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率	
(期首)	円	%		%		%	%
2025年1月15日	27,122	-	1,130.76	-	712.03	-	98.7
1月末	27,017	△0.4	1,134.45	0.3	706.30	△0.8	98.7
2月末	26,875	△0.9	1,089.42	△3.7	764.26	7.3	97.5
3月末	27,542	1.5	1,148.97	1.6	779.33	9.5	98.2
4月末	26,088	△3.8	1,093.37	△3.3	733.93	3.1	98.8
5月末	27,287	0.6	1,108.36	△2.0	831.29	16.7	99.3
6月末	29,108	7.3	1,179.43	4.3	890.09	25.0	97.8
(期末)							
2025年7月15日	29,562	9.0	1,200.10	6.1	903.00	26.8	97.8

(注) 騰落率は期首比です。

■当期の運用経過（2025年1月16日から2025年7月15日まで）



基準価額の推移

当ファンドの基準価額は、前期末比で9.0%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

主として日本を除くアジア諸国の不動産投資信託証券（REIT）に投資を行いました。香港やシンガポールなどのアジアREIT市場が、トランプ米政権の関税政策の不透明感から大きく下落する場面もあったものの、中国の景気対策期待や香港の金利低下が好感されて上昇したため、基準価額は上昇しました。通貨では、対円で香港ドルが軟調に推移した一方、シンガポールドルはほぼ変わらずとなりました。

投資環境

アジアREIT市場は上昇しました。米国の相互関税の導入発表によって下落する場面はあったものの、中国の景気対策期待や投資家の米ドル離れによるアジア地域への資金流入などが下支えとなりました。また、香港市場では、米ドルペッグ維持のために香港金融管理局が資金供給を行ったことで香港の金利が大きく低下したことも香港REITの追い風となりました。また、シンガポール市場でも米国の関税政策の不透明感が後退したことで期末にかけては堅調となりました。

為替市場では、米ドルは対円で下落しました。米政権による通商政策をめぐる不透明感などを背景としてドルへの信認が低下したことや、日銀による利上げが行われたことで日米金利差の縮小が意識されたことなどが下落要因となりました。

ポートフォリオについて

保有資産価値などの観点から割安と見込まれる銘柄に加え、財務体質が健全で経営に柔軟性のある銘柄、底堅い収益成長が期待される銘柄などに選別投資を行いました。期中では、シンガポールの工業リートの入替えやヘルスケアリートへの購入などの売買を行い、シンガポールに7割程度、香港に3割程度配分しました。REITの組入比率は高位を維持しました。なお、外貨建資産に対する為替ヘッジは行いませんでした。

○組入上位10カ国

No.	国名	比率
1	シンガポール	68.2%
2	香港	27.0
3	韓国	2.5
4	—	—
5	—	—
6	—	—
7	—	—
8	—	—
9	—	—
10	—	—

(注1) 比率は、アジアREITマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国名は発行国（地域）で表示しております。

○組入上位5銘柄

No.	銘柄名	国名	比率
1	LINK REIT	香港	22.2%
2	CAPITALAND INTEGRATED COMMERCIAL TRUST	シンガポール	10.6
3	CAPITALAND ASCENDAS REIT	シンガポール	10.2
4	FRASERS LOGISTICS & COMMERCIAL TRUST	シンガポール	9.7
5	KEPPEL DC REIT	シンガポール	6.4

(注1) 比率は、アジアREITマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国名は発行国（地域）で表示しております。

今後の運用方針

トランプ米政権の関税政策の不透明感が後退する中で、市場はリスクオンに傾いています。しかしながら、先進国中心に財政赤字拡大懸念から長期金利が上昇しており、アジアREIT市場の不透明要因になると思われます。また、中国経済の動向にも注意が必要です。引き続き、保有資産価値などの観点から割安と見込まれる銘柄に加えて、財務体質が健全で有能な経営陣に運営されている銘柄や底堅い収益成長が期待される銘柄などに注目していく方針です。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (投資信託受益証券) (投資証券)	14円 (13) (1)	0.052% (0.047) (0.005)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(b) 有価証券取引税 (投資信託受益証券) (投資証券)	6 (5) (1)	0.021 (0.018) (0.003)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用)	145 (145)	0.531 (0.531)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
合計	165	0.604	
期中の平均基準価額は27,365円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買及び取引の状況（2025年1月16日から2025年7月15日まで）

投資信託受益証券、投資証券

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
アメリカ	千□	千アメリカ・ドル	千□	千アメリカ・ドル
DIGITAL CORE REIT MANAGEMENT PTE LTD	2.7 (-)	1 (△3)	205.7 (-)	103 (-)
香港	千□	千香港・ドル	千□	千香港・ドル
LINK REIT	2 (-)	74 (-)	14.8 (-)	552 (-)
SF REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	5 (-)	14 (-)	36 (-)	103 (-)
シンガポール	千□	千シンガポール・ドル	千□	千シンガポール・ドル
CAPITALAND INTEGRATED COMMERCIAL TRUST	2.9 (-)	6 (△0.2775)	22.1 (-)	46 (-)
CAPITALAND ASCENDAS REIT	10 (-)	25 (△2)	13.3 (-)	35 (-)
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	126.4 (-)	141 (△0.81369)	4.9 (-)	6 (-)
CAPITALAND ASCOTT TRUST	2.4 (-)	2 (△3)	18.4 (-)	15 (-)
KEPPEL REIT	2.6 (-)	2 (-)	20 (-)	16 (-)
FRASERS CENTREPOINT TRUST	85.9 (-)	185 (-)	- (-)	- (-)
ESR REIT	13 (△792.816)	3 (-)	84 (-)	22 (-)
PARKWAY LIFE REIT	53.5 (-)	216 (-)	- (-)	- (-)
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	1.5 (-)	3 (△0.17936)	112.185 (-)	217 (-)
MAPLETREE PAN ASIA COMMERCIAL	1.4 (-)	1 (△0.10982)	101.9 (-)	122 (-)
PARAGON REIT	4.3 (-)	4 (-)	317.2 (-)	310 (-)
LENDLEASE GLOBAL COMMERCIAL REIT	4.2 (-)	2 (-)	48.6 (-)	24 (-)
KEPPEL DC REIT	2.5 (-)	5 (△0.00001)	65.2 (-)	145 (-)
FRASERS LOGISTICS & COMMERCIAL TRUST	463.4 (-)	377 (-)	- (-)	- (-)
韓国	千□	千韓国・ウォン	千□	千韓国・ウォン
ESR KENDALL SQUARE REIT CO LTD	0.596 (-)	2,887 (0.05659)	17.483 (-)	78,259 (-)
ESR KENDALL SQUARE REIT CO LTD-RTS	- (6.066)	- (△0.05659)	6.066 (-)	- (-)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ()内は合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。ただし、□数および金額が単位未満の場合は小数で記載しています。

■利害関係人との取引状況等（2025年1月16日から2025年7月15日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) 外国投資信託受益証券、投資証券

銘 柄	期首 (前期末)	当 期			末
	□ 数	□ 数	外貨建金額	邦貨換算金額	比 率
不動産ファンド (シンガポール)	千□	千□	千アメリカ・ドル	千円	%
DIGITAL CORE REIT MANAGEMENT PTE	203	—	—	—	—
小 計	□ 数 ・ 金 額	□ 数 ・ 金 額	□ 数 ・ 金 額	□ 数 ・ 金 額	□ 数 ・ 金 額
	銘 柄 数 <比 率>	銘 柄 数 <比 率>	銘 柄 数 <比 率>	銘 柄 数 <比 率>	銘 柄 数 <比 率>
(香港)	千□	千□	千香港・ドル	千円	%
LINK REIT	143.608	130.808	5,520	103,833	22.2
SF REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	418	387	1,188	22,347	4.8
小 計	□ 数 ・ 金 額	□ 数 ・ 金 額	□ 数 ・ 金 額	□ 数 ・ 金 額	□ 数 ・ 金 額
	銘 柄 数 <比 率>	銘 柄 数 <比 率>	銘 柄 数 <比 率>	銘 柄 数 <比 率>	銘 柄 数 <比 率>
(シンガポール)	千□	千□	千シンガポール・ドル	千円	%
CAPITALAND INTEGRATED COMMERCIAL	213.458	194.258	431	49,680	10.6
CAPITALAND ASCENDAS REIT	154.664	151.364	414	47,777	10.2
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	56.665	178.165	208	24,013	5.1
CAPITALAND ASCOTT TRUST	177.7	161.7	143	16,485	3.5
KEPPEL REIT	192.4	175	156	18,043	3.9
FRASERS CENTREPOINT TRUST	—	85.9	190	21,968	4.7
ESR REIT	950.206	86.39	210	24,283	5.2
PARKWAY LIFE REIT	—	53.5	216	24,960	5.3
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	110.685	—	—	—	—
MAPLETREE PAN ASIA COMMERCIAL	100.5	—	—	—	—
PARAGON REIT	312.9	—	—	—	—
LENDLEASE GLOBAL COMMERCIAL REIT	306.475	262.075	137	15,850	3.4
KEPPEL DC REIT	180.67	117.97	260	30,034	6.4
FRASERS LOGISTICS & COMMERCIAL T	—	463.4	393	45,376	9.7
小 計	□ 数 ・ 金 額	□ 数 ・ 金 額	□ 数 ・ 金 額	□ 数 ・ 金 額	□ 数 ・ 金 額
	銘 柄 数 <比 率>	銘 柄 数 <比 率>	銘 柄 数 <比 率>	銘 柄 数 <比 率>	銘 柄 数 <比 率>
(韓国)	千□	千□	千韓国・ウォン	千円	%
ESR KENDALL SQUARE REIT CO LTD	42.253	25.366	111,103	11,876	2.5
小 計	□ 数 ・ 金 額	□ 数 ・ 金 額	□ 数 ・ 金 額	□ 数 ・ 金 額	□ 数 ・ 金 額
	銘 柄 数 <比 率>	銘 柄 数 <比 率>	銘 柄 数 <比 率>	銘 柄 数 <比 率>	銘 柄 数 <比 率>
合 計	□ 数 ・ 金 額	□ 数 ・ 金 額	□ 数 ・ 金 額	□ 数 ・ 金 額	□ 数 ・ 金 額
	銘 柄 数 <比 率>	銘 柄 数 <比 率>	銘 柄 数 <比 率>	銘 柄 数 <比 率>	銘 柄 数 <比 率>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率は、期末の純資産総額に対する投資信託受益証券、投資証券評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

(2) 純資産総額の10%を超える不動産ファンドに関する組入投資信託証券の内容

LINK REIT (当期末組入比率 22.2%)

- ① 不動産投資信託等の目的及び基本的性格
小売施設、駐車場、オフィス、物流施設を含む多数のポートフォリオに投資し、ポートフォリオの成長軌道を上げ、様々な市場での拡大の機会を掴むことを目指します。
香港証券取引所に上場し、2025年3月末時点で香港を中心に中国本土、海外合わせ150を超える小売施設等のポートフォリオを保有しています。
- ② 不動産投資信託等の1口当たり資産運用報酬等
1口当たり資産運用報酬等に相当する情報がないため開示ができません。なお、当不動産投資信託の開示資料につきましては、右記ホームページ (<https://www.linkreit.com/en/home/>) より閲覧することができます。

CAPITALAND INTEGRATED COMMERCIAL TRUST (当期末組入比率 10.6%)

- ① 不動産投資信託等の目的及び基本的性格
主にシンガポールに所在する商業（小売およびオフィスを含みます）目的で使用される良質の収益を生む資産を所有し、投資しています。
シンガポール最大級の商業不動産リートです。2024年12月末現在、シンガポールに21軒、ドイツのフランクフルトに2軒、オーストラリアのシドニーに3軒の物件を所有しています。
- ② 不動産投資信託等の1口当たり資産運用報酬等
1口当たり資産運用報酬等に相当する情報がないため開示ができません。なお、当不動産投資信託の開示資料につきましては、右記ホームページ (<https://www.cict.com.sg>) より閲覧することができます。

CAPLAND ASCENDAS REIT (当期末組入比率 10.2%)

- ① 不動産投資信託等の目的及び基本的性格
シンガポール証券取引所に上場し、先進国市場のテクノロジー不動産と物流不動産に重点を置く世界的なリートです。
2024年12月31日現在、ビジネススペースおよびライフサイエンス、物流、産業およびデータセンターを主要セグメントとし、シンガポール、オーストラリア、米国、英国／ヨーロッパに合計229の不動産を所有しています。
- ② 不動産投資信託等の1口当たり資産運用報酬等
1口当たり資産運用報酬等に相当する情報がないため開示ができません。なお、当不動産投資信託の開示資料につきましては、右記ホームページ (<https://www.capitaland-ascendasreit.com/en.html>) より閲覧することができます。

■投資信託財産の構成

2025年7月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券、投資証券	456,531	97.8
コール・ローン等、その他	10,265	2.2
投資信託財産総額	466,797	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、465,424千円、99.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年7月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=147.69円、1香港・ドル=18.81円、1シンガポール・ドル=115.20円、100韓国・ウォン=10.69円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年7月15日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	466,797,321円
コール・ローン等	6,038,551
投資信託受益証券(評価額)	318,473,895
投資証券(評価額)	138,057,928
未 収 配 当 金	4,226,947
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	466,797,321
元 本	157,903,466
次 期 繰 越 損 益 金	308,893,855
(D) 受 益 権 総 口 数	157,903,466口
1万口当たり基準価額(C/D)	29,562円

(注1) 期首元本額 171,634,189円
追加設定元本額 0円
一部解約元本額 13,730,723円

(注2) 期末における元本の内訳
アジア3資産ファンド 分配コース 87,837,297円
アジア3資産ファンド 資産形成コース 70,066,169円
期末元本合計 157,903,466円

■損益の状況

当期 自2025年1月16日 至2025年7月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	11,414,217円
受 取 配 当 金	11,411,189
受 取 利 息	3,028
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	29,244,405
売 買 益	50,532,384
売 買 損	△21,287,979
(C) そ の 他 費 用	△2,371,127
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	38,287,495
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	293,875,637
(F) 解 約 差 損 益 金	△23,269,277
(G) 合 計(D+E+F)	308,893,855
次 期 繰 越 損 益 金(G)	308,893,855

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)